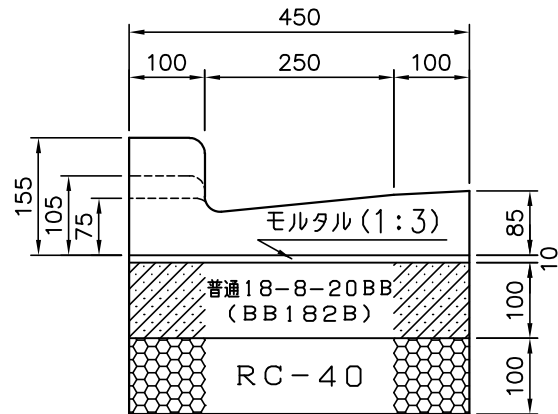
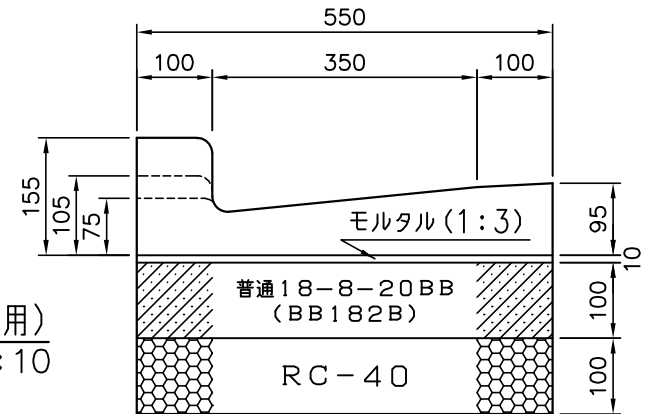


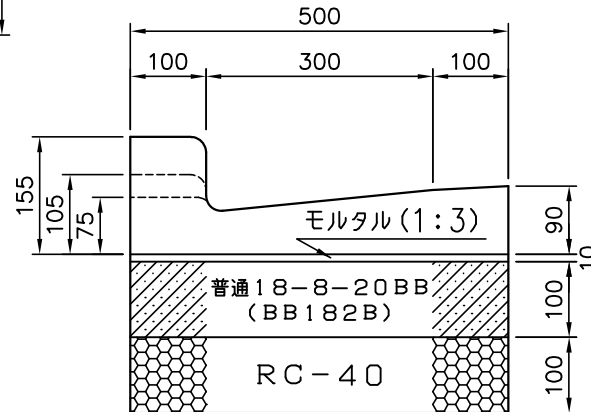
L形側溝工 (250B・E・歩行者横断用)
S=1:10



L形側溝工 (350B・E・歩行者横断用)
S=1:10

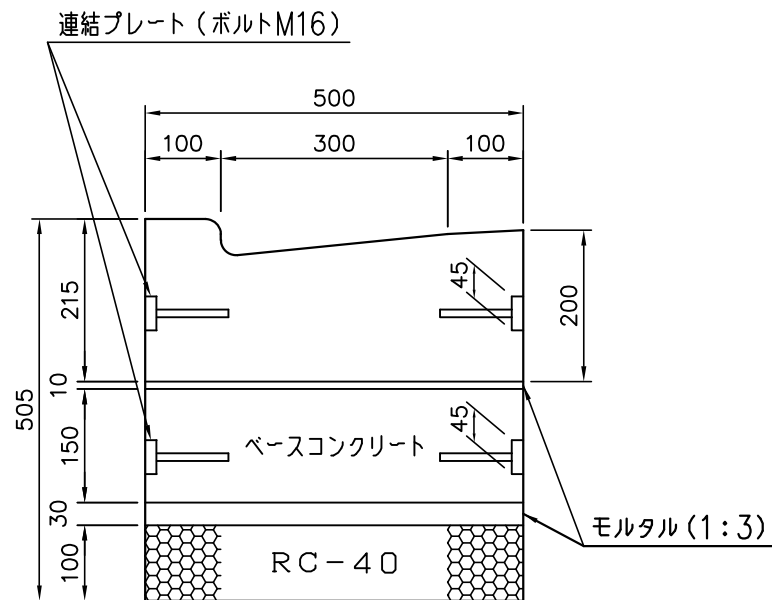


L形側溝工 (300B・E・歩行者横断用)
S=1:10

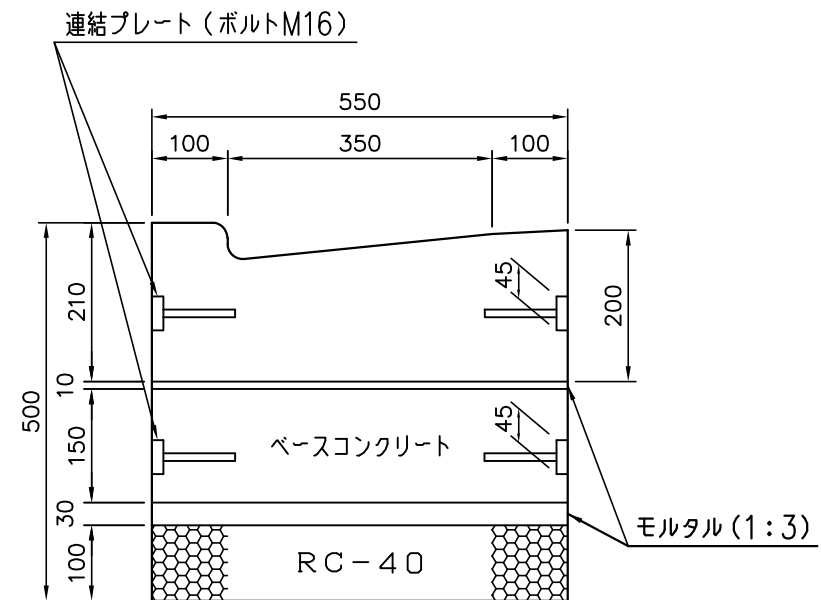


※L形ブロック間の目地モルタルは6mmとする。

特殊L形側溝工（300・車乗入れ用）
S=1:10



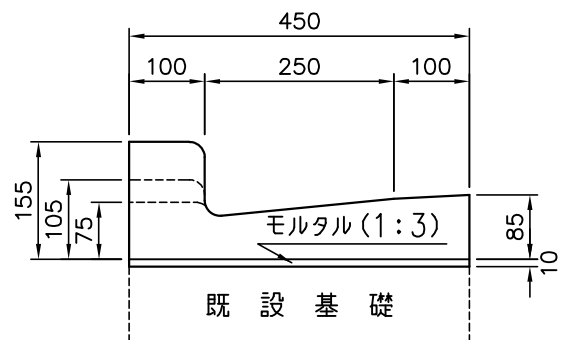
特殊L形側溝工（350・車乗入れ用）
S=1:10



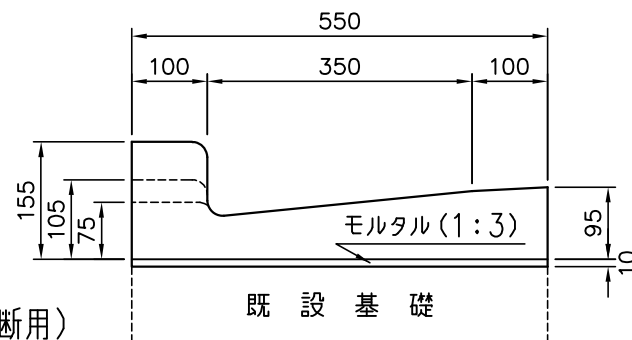
※特殊L形ブロックとベースコンクリートの連結部は
同一断面にならないよう千鳥配置とする。

※特殊L形ブロック間の目地モルタルは6mmとする。

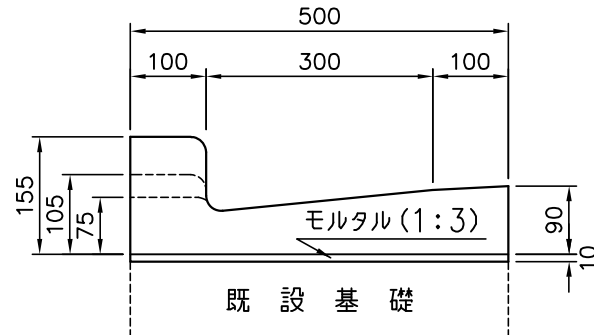
L形側溝据替工 (250B・E・歩行者横断用)
S=1:10



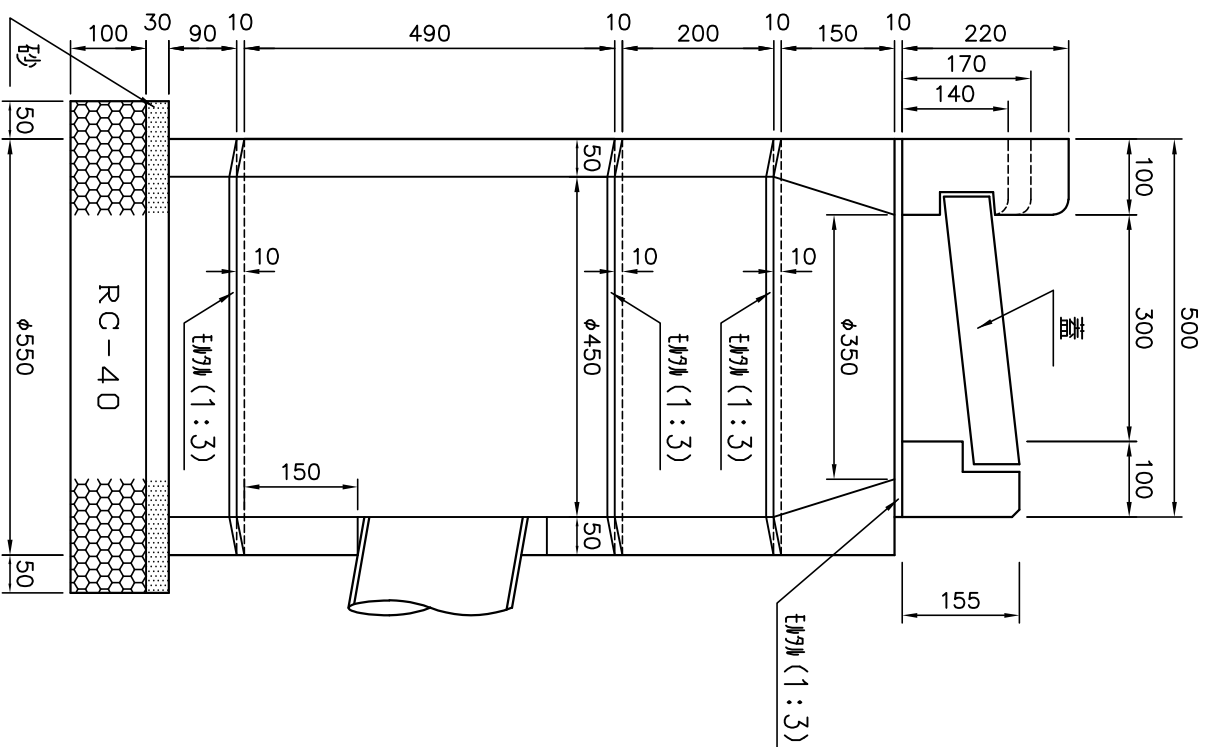
L形側溝据替工 (350B・E・歩行者横断用)
S=1:10



L形側溝据替工 (300B・E・歩行者横断用)
S=1:10

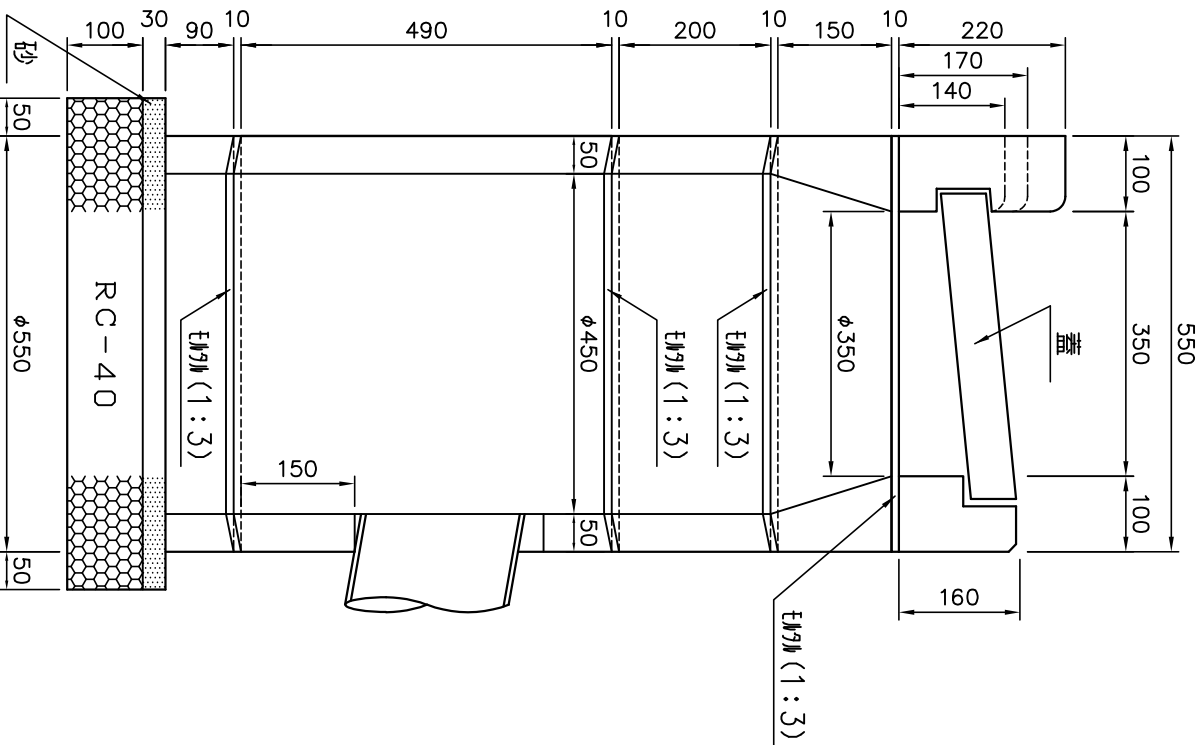


「L形側溝用集水ますⅠ（300用・歩行者横断用）」
 $S=1:10$



※歩行者横断用については、コーピング部鉄棒補強とする。
 ※ます蓋については「1-4「L形側溝用集水ます蓋（300用・350用）」を参照。

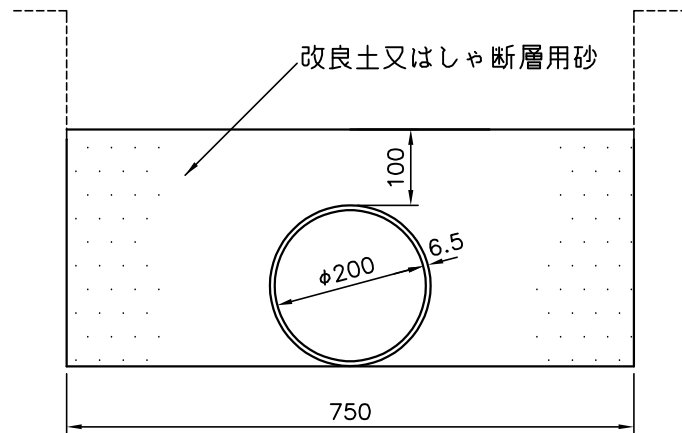
$S=1:10$



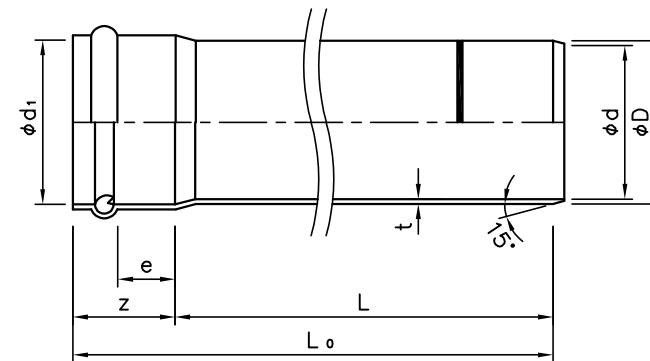
※歩行者横断用については、コーピング部鉄枠補強とする。
※ます蓋については1-4「L形側溝用集水ます蓋(300用・350用)」を参照。

取付管布設及び支管取付工（硬質塩化ビニル管・ $\phi 200$ ）

横断面図
S=1:10



縦断面図
S=1:10



呼び径	d_1	z	e	D	d	t	L_0	L
200	218.0	126	69	216	202	6.5	4126	4000

※ d_1 , e, t は最小値、 L_0 , zは最大値

※まず接続部には、砂付け又はシボ加工されたものを使用すること。

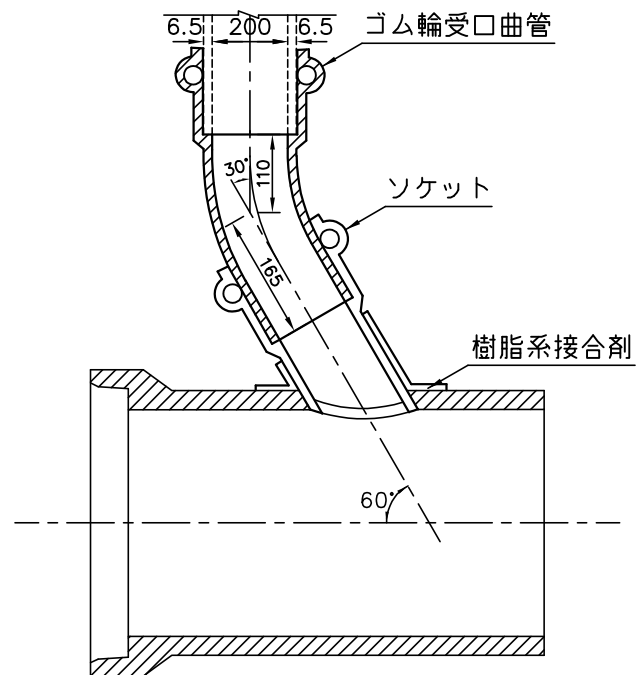
注）シボ加工とは、表面にモルタルが付き易いよう凹凸加工されたもの。

取付管布設及び支管取付工（硬質塩化ビニル管・φ200）

ソケット構造図

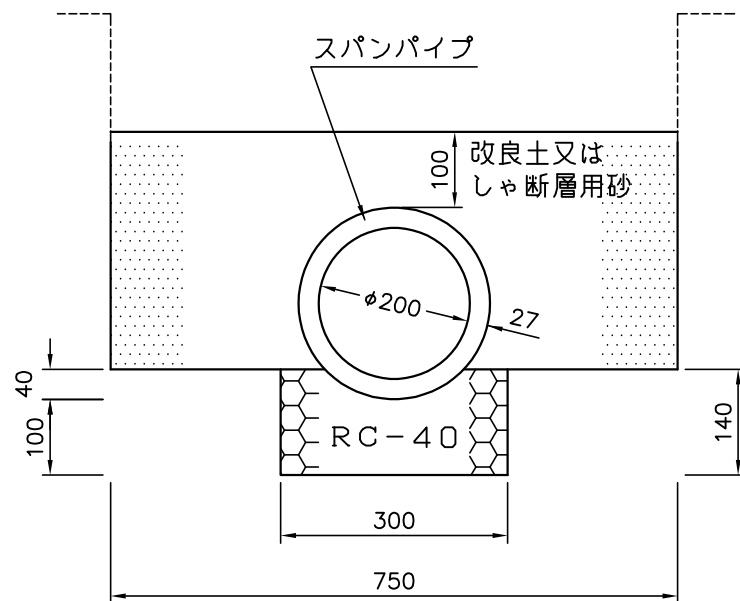
S=1:20

※曲管含む

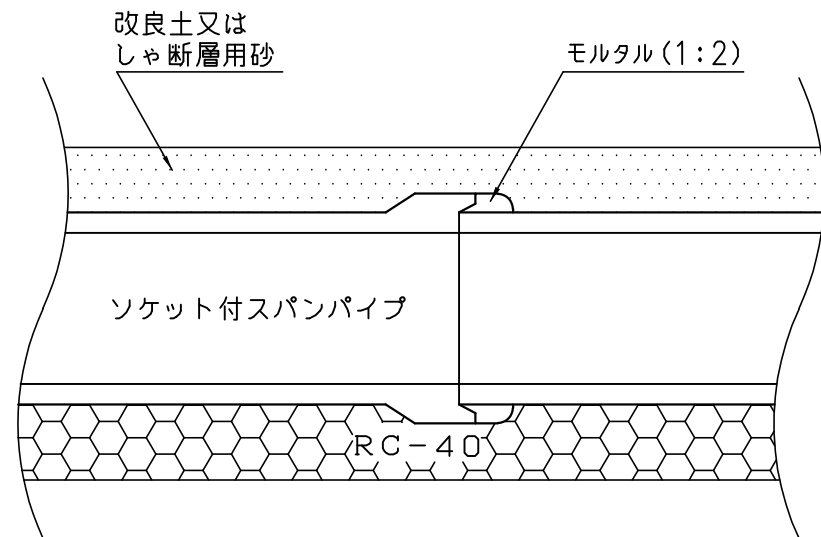


取付管工（スパンパイプ・ $\phi 200$ ）
S=1:10

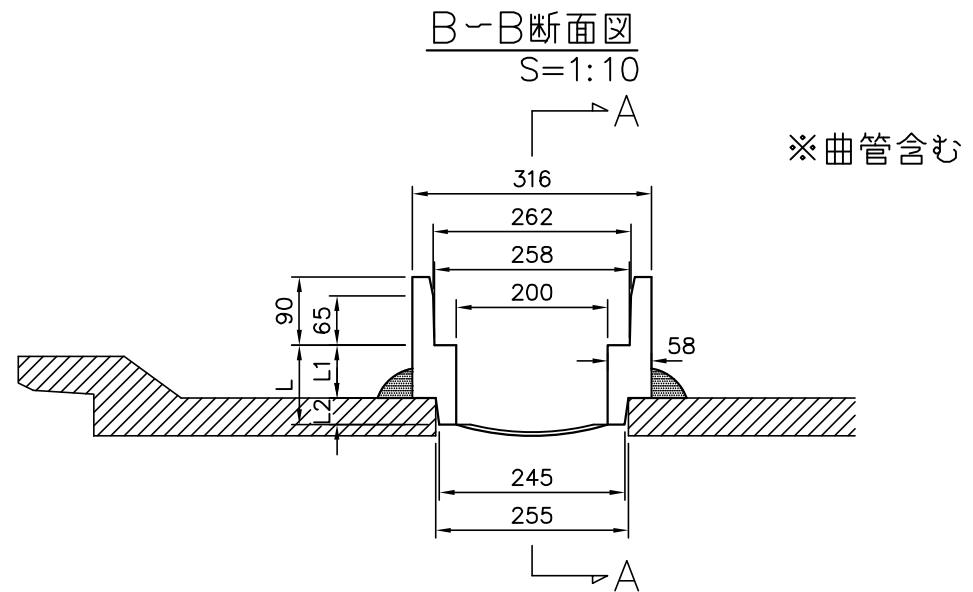
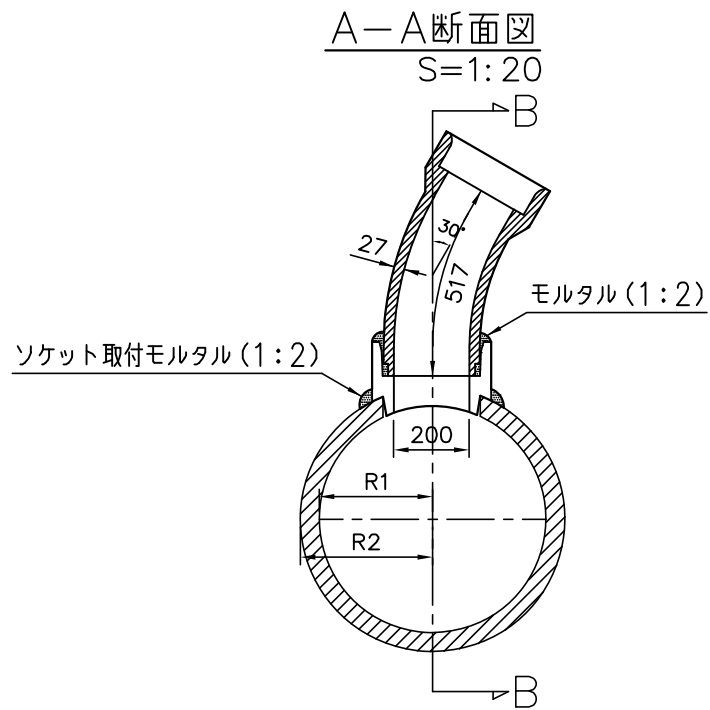
横断面図



縦断面図



ソケット取付工（鉄筋コンクリート管・ $\phi 200$ ）



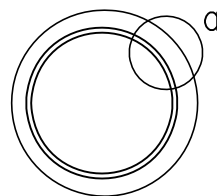
寸法表

（単位 mm）

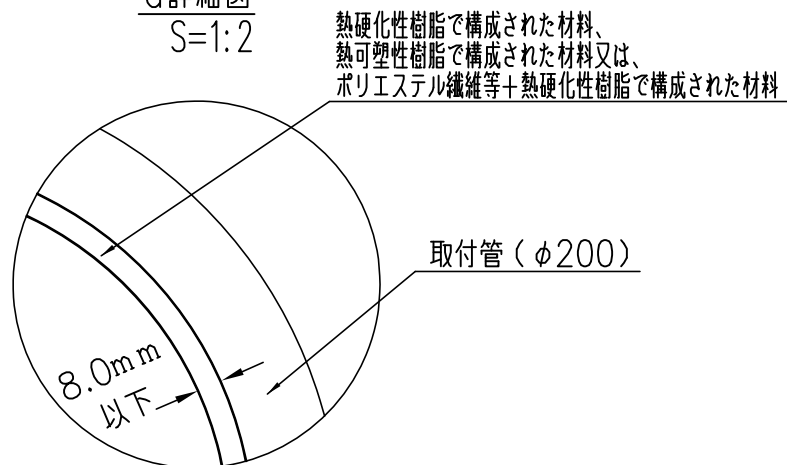
呼び径		R1	R2	L1	L2	有効長L	本管の呼び径
200	A	259	292	67	33	100	400～500
	B	477	525	77	48	125	600～900
	C	558	638	70	80	150	1000以上

取付管内面被覆工（厚8.0mm以下）

取付管断面図
S=1:10



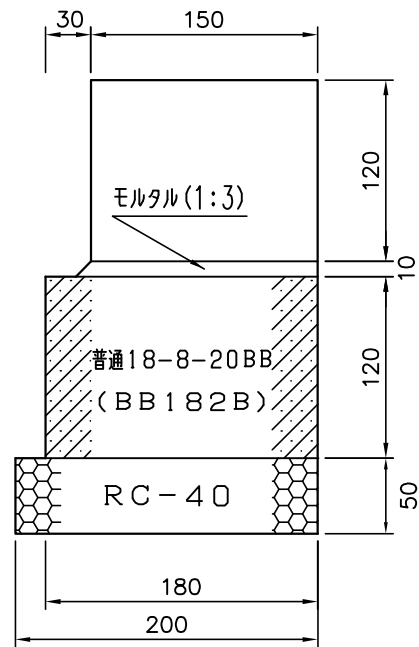
a詳細図
S=1:2



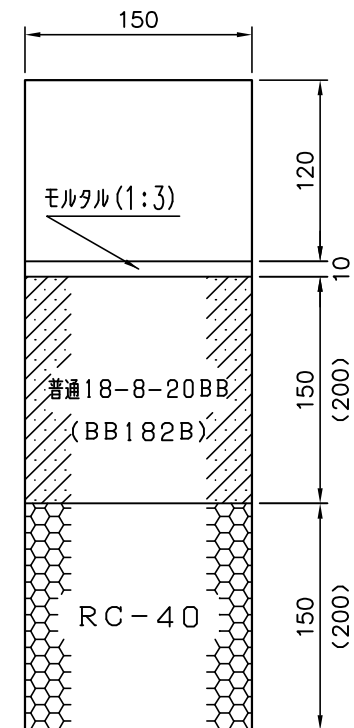
※施工方法については特記仕様書のとおりとする。

境 石 工
S=1:5

一 般 部



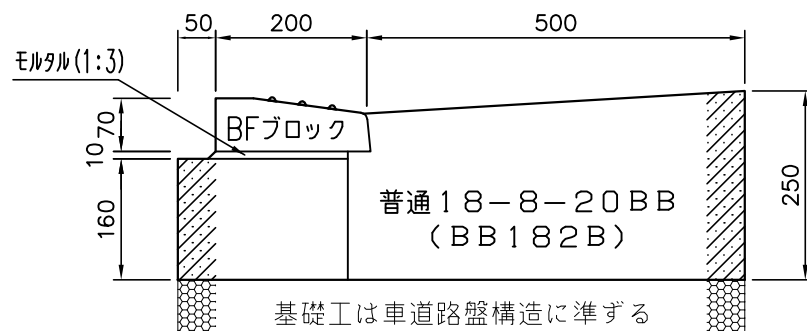
乗入れ部
A,B,C型 ()内はD型



街きょ工（板橋型BFブロック）

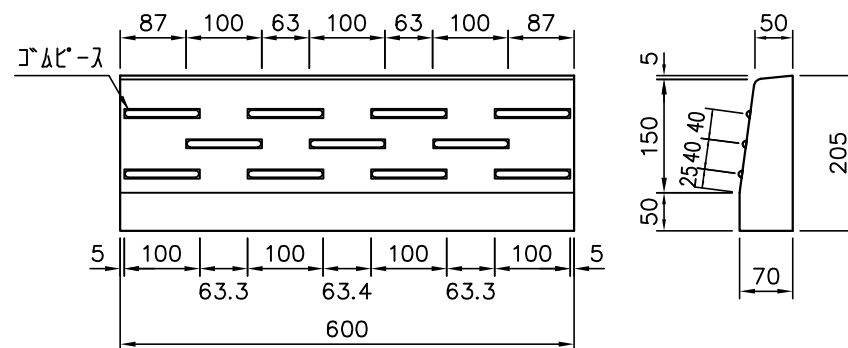
断面図

S=1:10



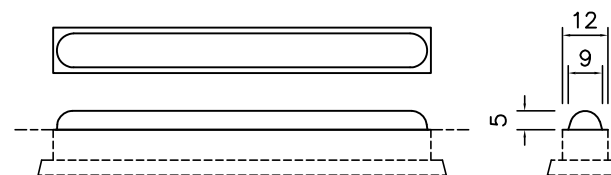
BFブロック詳細図

S=1:10



ゴムピース詳細図

S=1:2



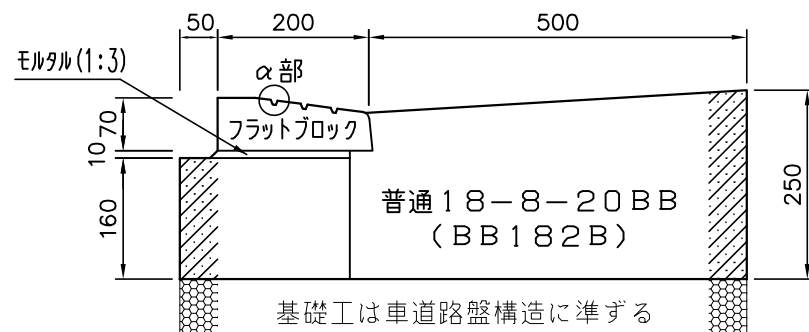
※ゴムピースは耐候性ゴムとし、色は黄色とする。

※板橋型BFブロック間の目地モルタルは6mmとする。

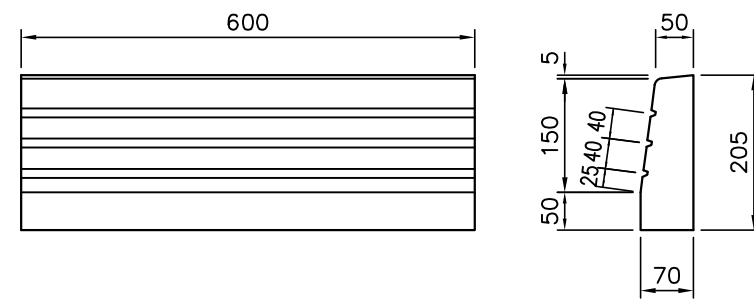
※基礎及びエプロン部分は、監督員とプレキャスト製品の
使用を協議することができる。

街きょ工（フラットブロック）

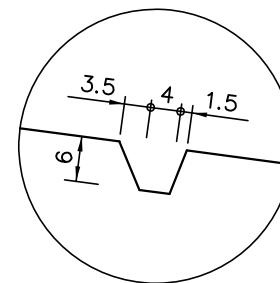
断面図
S=1:10



フラットブロック詳細図
S=1:10



α部詳細図
S=1:1

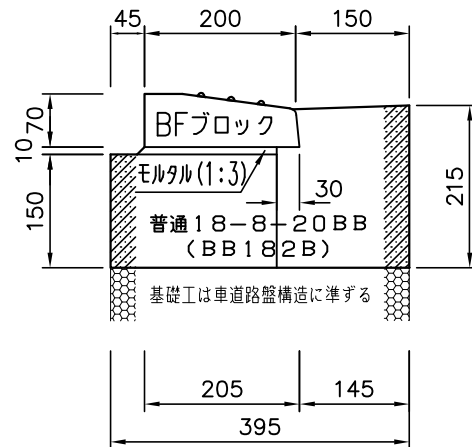


※フラットブロック間の目地モルタルは6mmとする。

※基礎及びエプロン部分は、監督員とプレキャスト製品の
使用を協議することができる。

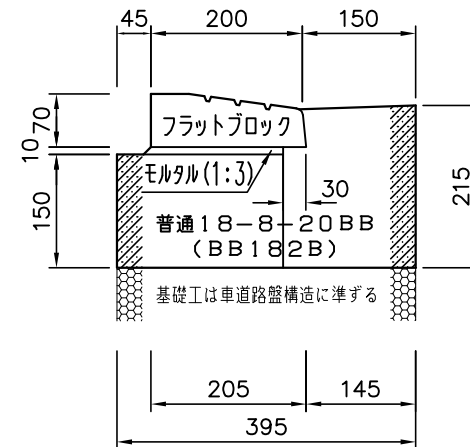
特殊街きょ工（板橋型BFブロック）

S=1:10



特殊街きょ工（フラットブロック）

S=1:10



※板橋型BFブロック及びフラットブロックの詳細は
構造図1-13,1-14に準ずる。

※板橋型BFブロック及びフラットブロックの目地モルタルは
6mmとする。

※基礎及びエプロン部分は、監督員とプレキャスト製品の
使用を協議することができる。

板橋区土木部標準構造図集

1-15	板橋型BFブロック
1-16	フラットブロック